



CTF通信

集う・遊ぶ
学ぶ・働く

第84号

2010年3月

発行：CTF松阪

難病患者のコミュニケーション IT 機器支援ワークショップに参加して

野村由里子

CTF松阪の皆様ご無沙汰しております。

去る1月30日(土)に仙台で開催されました「難病患者のコミュニケーション IT 機器支援ワークショップ」に理事の河原洋紀さんと参加してきました。

このワークショップは厚生労働省「重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究」班(主任研究者:東北大学神経内科 糸山泰人 教授)のプロジェクトとして三重大学医学部の成田有吾 教授が事務局となり準備が進められてきました。

目的は難病患者のコミュニケーション機器等支援者の全国的な交流会を意図しておられ、全国からITボランティアさんや難病患者団体の方、神経内科医師、作業療法士、難病医療専門員、行政関係者等の様々なお立場の方々が約80名集いました。

前半は現在、全国各地で多種多様な取り組みの発表あり、後半はグループに分かれて討議をしました。CTF松阪は紙上呈示のみの予定であったのですが、急きよ発表を依頼され、河原さんがCTF松阪の歩みを報告されました。討議の中では、ボランティアさんと専門職の神経内科医師、作業療法士、介護スタッフの方々との連携

が必要であることや作業療法士さんが細やかに訪問できる財政的な基盤の整備が必要であることが意見として出されていきました。そしてこの全国交流は今後も継続してどんどん発展させていきたいと参加者の総意を得て閉会されました。



私自身はCTF松阪の皆様方との懐かしい思い出がよみがえったひと時でした。さらに三重県から委託を受けている「意思伝達装置使用サポート事業」はかなり全国に先駆けた制度であり、取り組みであることを実感しました。

今回の仙台旅行、飛行機を利用してなんと日帰りで行けてしまいました。便利になったものですね。しかしその後の1週間、疲れからか頭と身体がどんよりと鉛のように重くなって過ごしていました。年には勝てません・・・。

(上の写真は発表をされる河原理事)



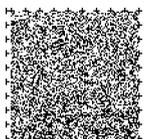
四五百森

このコラムの名前でもある「四五百森」と切っても切れない人物は、この森に松阪城を築いた蒲生氏郷さんだと思います。

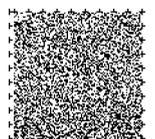
松阪開府の祖と言われながら氏郷さんの事は案外知られていません。昨年4月「蒲生氏郷公顕彰会」が設立されて間もなく1年になりますが、この1年の間に講演会や所縁の地に氏郷ウォーク、昨年11月の氏郷まつりの日には「氏郷公生涯展」を開催し、氏郷の命日2月7日には墓所がある京都大徳寺の法要に会員40名でお参りしました。

4月には新会員募集も致しますのでこの時代や歴史に興味がありましたら是非参加してください。氏郷さんが生まれた滋賀県日野町にバスで勉強に行く計画もしています。

年会費¥2,000ですので皆様の入会をお待ちしています。(参宮道)



今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。





数当てゲームで遊ぼう！

ゲームの遊び方は簡単です。ページを開いて、そこで予想した数字を入力して「挑戦！」ボタンをクリックします。合っていれば「大当たり！」、入れた数字が小さすぎた場合は「もっと大きな数字です！」大きすぎた場合は「もっと小さな数字です！」というヒントが表示されます。それを頼りに正しい数字を推理していきます（図10、11）。



図10 入力欄に「8」と入力し、「挑戦！」ボタンを押すと

外れた場合には上記のようにヒントが表示されますから、再度入力欄に数字を入力し「挑戦！」ボタンを押します。

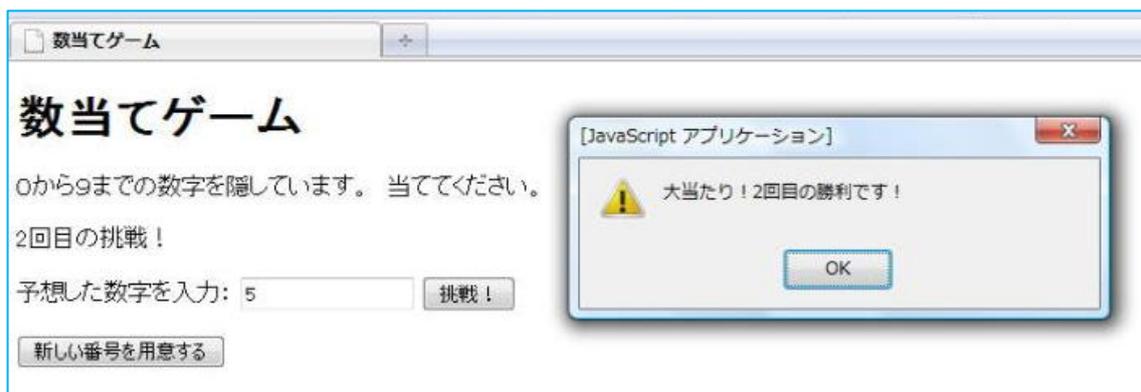
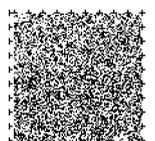


図11 入力欄に「5」と入力し、「挑戦！」ボタンを押す

再度ゲームを続ける場合は「新しい番号を用意する」をクリックするとゲームは再開します。

ゲームが開かない場合は、左下に「！」マークが出ていないか確認してください。このマークが消えるまで根気よくソースコードを見直してください。

つづく



活動報告

【2月】

障害者対象個人向けパソコン講座
(2日、9日、16日、23日)

訪問ITサポート
(25日、27日)

活動予定

【3月】

障害者対象個人向けパソコン講座
2日、9日、16日、23日
各9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて



松阪食べある記

道乃来 (みちのく)

松阪市郊外にある女性ファンが多いという道乃来 (みちのく)。
今月号のおすすめは「日替り和定食」です。おふくろの味といわれる野菜の煮物は逸品。茶碗蒸しや食後のデザートも付いてとてもお値打ちです。

坂内川の河畔、民家風の建物、駐車場にある大きな木と、店名を漢字1文字にしたユニークな看板(写真)が目印です。

右の写真は、日替り和定食 1,050円

所在地：松阪市岡本町 274-20

電話：0598-22-1136

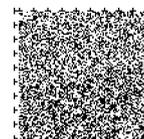
営業時間：11:30~14:00

17:00~22:30 (OSは21:30)

定休日：毎週月曜日、第三火曜日(祝日は次の日)



デザートです



ブログに挑戦

A. K

パソコンをさわり出してまだ7年目です。ふりかえってみると色々のことを皆様から教えて頂きました。60歳半ばからなので、中々進みません、確かな答えが出てきません・何時まで経ってもいまひとつ自分に納得のいく答えがありません・パソコンの奥深さを、日々思いながら中々進まない自分に時々いらだちを持つ事も有りました。

それが一年前にふと遊びの面白さのブログに出会いました。何度かホームページを立ち上げようと、挑戦はしてみたのですが私の力の及ばないところと言うより、まだそこまで勉強が出来ていないの自分を知りました。

そんな時、私の大先輩（先生）のチャマの部屋を知りました。面白そうなんです。私も教えてとチャマさんをお願いしたら、チャマさんは気持ちよく教えてくださり、待望のブログ“あみの部屋”を開設し私の楽しい一年が過ぎました。毎日中々書けませんが、書くことを楽しく思いながら細々と記録のつもりで長く挑戦できたら、いいなーとブログを楽しんでいます。これもパソコンを知った一つの喜びでしょうね。

チャマの部屋 <http://chama555.cocolog-nifty.com/blog/>

あみの部屋 <http://aminoheya.cocolog-nifty.com/blog/>

よかったら又見てご批判を戴きたいです。



編集後記

道を歩いていると、いい匂いが。
ふと上を見ると、梅の花が満開。
春は、すぐそこまできているのですね。



CTF 通信第 84 号

2010年（平成22年）3月発行
発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人
CTF 松阪
発行責任者 川 口 保 美
住 所 〒515-0081
松阪市本町 2181-1
電 話 0598-21-7268
U R L <http://ctf.dip.jp/>

